

# ニッチドッグスポーツ

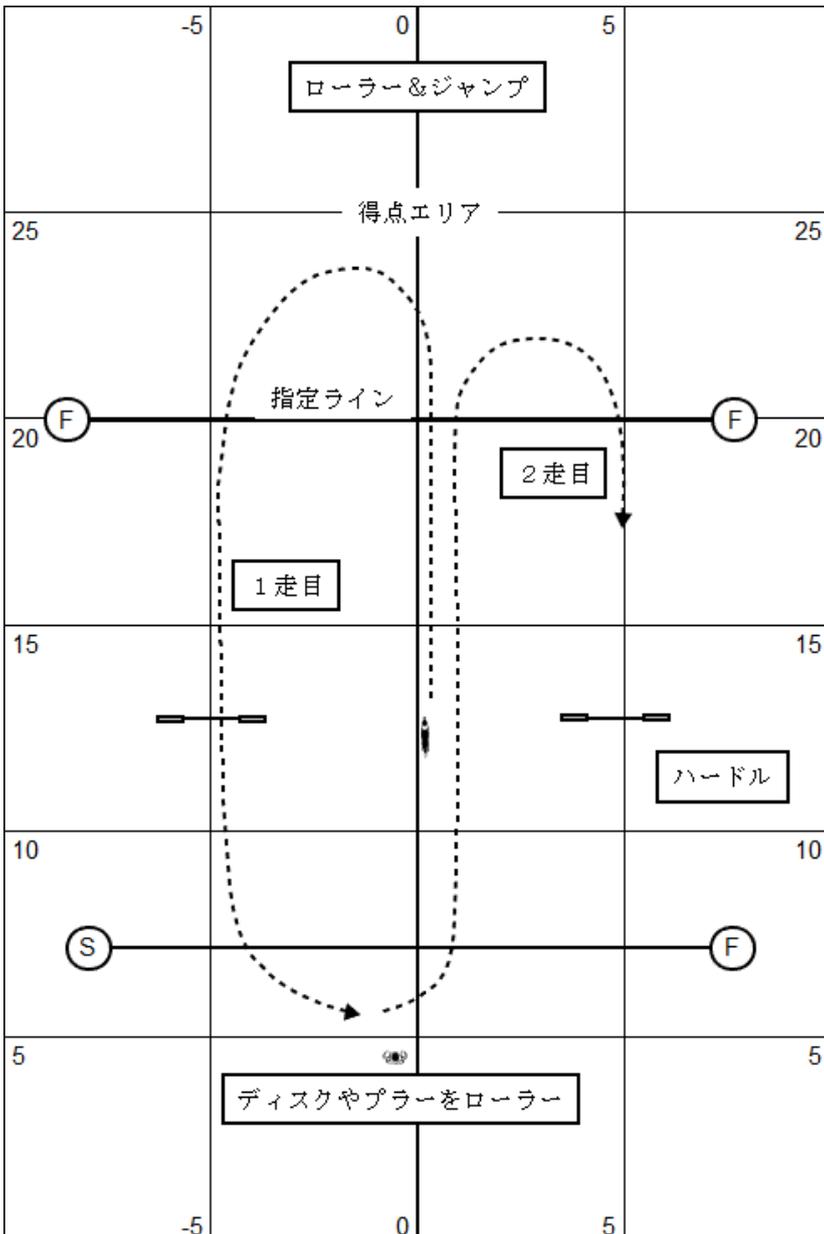
## ローラー&ジャンプ

主管:ドッグスポーツ愛好会 wanco@dogsports.jp

ローラー&ジャンプは、転がして犬と遊べるディスクやプラーなどと、アジリティー競技用の障害を使用して行うニッチ・ドッグスポーツです。ドッグスポーツ初心者(犬)をはじめ、運動不足気味の愛犬も手軽に参加して、上達していく楽しさを味わうことができます。ドッグオーナーと同伴犬とが、コミュニケーションを深められるばかりでなく、愛犬の運動の大切さも再認識して貰えることと思います。人と犬の生活の質(QOL/クオリティー オブ ライフ)の向上にも、有用なゲームです。

### ■転がしたアイテムを取ってくるゲーム「ローラー&ジャンプ」とは・・・

ハンドラーがディスクやプラーをローラーして、そのアイテムを犬が啜えて戻ってくることと、アジリティー競技に使われるハードルを、ジャンプしてクリアすることを組み合わせた遊技種目です。



### ●コース例

1ラウンドの競技時間60秒で2ラウンド制。良い方のタイムを採用します。ハンドラーはスタート/フィニッシュラインから、ローラー(転がす)します。一回目の試技ではどちらのハードルを通過しても有効ですが、2回目の試技では未通過のハードルを通過しなければなりません。

犬の4本足がラインを超えない間に、アイテムを受け取って再度トスした時や、得点エリアに届かない時点で啜えて戻ってきた時、ハードルを通過しないで戻ってきた時などは、その試技は無効となり、再度ローラーとなります。制限時間内であれば、何回でもローラーすることができます。バーの落下は1台につき2秒の加算です。

制限時間を越えても、ゴールラインを通過できれば、その試技は有効です。スタートの合図でタイム計測がはじまり、コングを啜えた障害犬が、2回目にゴールラインを超えたところで計測を終了します。順位はタイムの良かった順番により、決定します。「判定員」の「ヨーイ」の声で、障害犬がスタートの合図前にスタート/フィニッシュラインを超え、指定ラインの手前まで走ることができます。ローラーした後、ハンドラーがスタート/フィニッシュラインを超えて、競技犬をサポートすることは認められます。また、リード付きでの参加も可能です。